

# こじか荘かわら版 夏



新型コロナウイルスが流行し、3年が過ぎました。ご家族の皆様にはずいぶん長い間、面会などの制限にご理解、ご協力いただき、感謝申し上げます。当施設では5月15日より玄関ホールにてパーティションを外しての面会を再開しました。感染症対策を取りながらの短時間面会ではありますが、元気な様子をお互いに確認され、時には手を取りながらご家族ならではの時間を過ごされています。ご利用者の皆様やご家族のとても良い表情を拝見し、私達職員もたいへん嬉しく思っております。新型コロナウイルス流行前のように…とは、まだいきませんが、引き続き感染症対策をして参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 職員紹介インタビュー

### ヨロシクお願いいたします



## 諦めないで良かった!

介護士 西村恵子



- これまでの経歴を教えてください。
 

西村 はい。生まれも育ちも三次です。短大の時は京都に住んでいましたが、短大卒業後はまた三次へ戻ってきました。
- 介護の仕事はいつごろから興味が?
 

西村 そうですね。同居していたおばあちゃんの世話がしたくて、高校生くらいから介護の勉強がしたいと思っていました。高校生の頃は、友達と介護のボランティアに参加したりもしました。なので、進路を決める時に『介護の専門学校に行きたい!』と両親や身内に話したんですけど、まさかの『向いてないんじゃない?』との意見が多かったです(笑)。両親は秘書などになれる資格の取れる京都の情報処理の短大を勧めていて、私は迷いながらも、両親の勧める短大に進学しました。以前より京都に住んでみたいと思っていたので、学生生活を満喫することが出来ました。
- 卒業後は事務の仕事?
 

西村 そうなんです。せっかく資格も取ったので、事務職につきましたが、電話対応やデスクワークが苦手で、時折『私、事務職の方が向いてないんじゃない?』と落ち込んだりもしました。その後、出産を機に退職し、二人目の出産後、『また仕事したい!』と思うようになりました。事務職も考えましたが、じっとしているよりも体を動かす方が好きで、以前より、興味があった介護の仕事が諦められず、育児の合間にヘルパーの資格を取得しました。両親も『せっかく資格を取ったなら、やってみたら?』と後押ししてくれたこともあり、縁あってこじか荘へ就職しました。育児に関しては両親の協力も得られる事となったので、とても助かりました。
- その後はずっとこじか荘ですか?
 

西村 そうですね。18年になります。最初は特養に配属となり、10年経った頃に、テイサービスに異動になりました。そのテイサービスも気付けば8年が過ぎました。ずっと興味があった介護の仕事が出来るようになり、ワクワクしていたような気がします。
- 念願の介護の仕事はどうでしたか?
 

西村 う〜ん。厳しく、大変な仕事だともありましたが、憧れの介護の仕事だったのと、早く一人前になりたいという思いで、諦めることなく続けることが出来ました。毎日必死でしたが、今思うと、その時の経験が基礎となり、今の私があるのではないかと思います。そして、特養在籍中に、介護福祉士の資格を取得しました。最初は軽い気持ちで受験しようとしたのですが、『受験するからには合格したい!』と思うようになりました。仕事や育児しながらの勉強は大変でしたが、周りのサポートもあり、無事に合格することが出来ました。
- 趣味やストレスの発散方法は?
 

西村 そうですね。趣味は音楽鑑賞です。色々なジャンルの音楽を聴きますが、よく聴くのはパンクロック系です。それと、ストレス発散方法は推し活を楽しむことです。楽しみがあると仕事の励みになりますよね。推しメンは太陽族の花男さんです。6月には吉舎町のよつや吉舎ホールでのライブに行ってきました。コロナの制限もずいぶん緩和されてきて、ライブに行けるようになったので、これからも子供や友人と一緒に楽しみたいです。
- 18年間の介護の仕事を振り返ってみてどうですか?
 

西村 振り返ってみると、それが辞めたいと思ったことはないんです。ずっとやりたかった仕事だということもありますが、ご利用者のみなさんと話をしたり、体を動かしていると楽しいです。日々の業務では、中々ゆとりとご利用者のみなさんと話す時間が取れないですが、出来るだけゆとりと話をしたいと思っています。
- 介護の仕事をしていく上で大切にしていることや目標はありますか?
 

西村 はい。今、生活相談員を兼務していることもあり、みなさんとの関わりを大切に、ご利用者はもちろん、ご利用者のご家族の要望や気持ち、お話をしっかりと聞き、思いに寄り添った生活相談員になれるよう頑張りたいです。

終始優しい笑顔でインタビューに対応していただき、ありがとうございました。学生時代からやりたかった仕事を、諦めずに勉強され、さらに仕事に就いてからも一生懸命頑張る姿に、何事にも前向きで、努力家な人柄が伝わってきました。ご利用者や周りの人を大切にされ、関わり合う時間を楽しまれている所に、優しい笑顔の秘密があるように思いました。これからも活躍を応援しています。

### ボランティア

4月
3日 匿名(剪定)
10日 匿名(剪定)
17日 匿名(剪定)
28日 鯨谷美紀枝様 (散髪)
5月
19日 鯨谷美紀枝様 (散髪)
6月
23日 鯨谷美紀枝様 (散髪)
24日 むすび会様 (シーツ交換)

### 編集後記

今年度より広報委員になりました。こじか荘の様子をわかりやすくお伝え出来るように頑張ります。よろしくお願いいたします。

広報委員 野々原克哉

### 面会について

コロナウイルスの、5類への類型変更に伴い、5月15日より、玄関ホールにてパーティションを外しての面会を再開しています。引き続き感染症対策にご理解、ご協力をお願い致します。

# 特養

特養では、ご利用者の皆様が四季を感じていただけるような行事を企画しています。5月には、荘内の数か所に大きな鯉のぼりを展示しました。「近くで見ると大きいなあ」、「うちのはまだあったかなあ」と見上げながら話をされる姿があちこちで見られました。6月には、ご利用者の皆様でおやつを手作りされ、「久しぶりに作ったわ」、「自分で作るとおいしいわ」などと話に花を咲かせながら、楽しいひとときを過ごしていただきました。自宅周辺へのドライブへ出掛けた際も、窓の外に広がる風景を懐かしそうに眺めておられました。これからも、ご利用者の思いに寄り添い、たくさんの笑顔が見られる生活を支援していきたいと思ひます。



端午の節句

緊急時の対応、感染対策等の講習・勉強会を行いました。



嘔吐物処理対応訓練



食事介助研修



救命講習

さくらもちを作りました



手作りおやつ



ご長寿紹介

寄付

連合広島備北  
地域協議会 様  
(タオル)

ありがとう  
ございました

# こじか荘の ひとコマ



ドライブ・外出

こじか荘デイサービスでは、引き続き、感染対策を取りながら、行事・クラブ活動などを行っています。4月の花見会では、職員の出し物を行いました。ご利用者の皆さんの明るい掛け声で、楽しく踊ることができました。日頃のクラブ活動では、季節を感じる壁面作成やちぎり絵を作られ、飾るとテイルームが明るくなっています。梅雨時期に入りましたが、ご利用者の皆様の体調に気をつけながら、季節の移り変わりを感じて楽しんでいただける行事などを企画していきたいと思ひます。

# 通所



祭 祭

花見会



クラブ活動